

令和4年度(2022年度) 広島市職員採用試験実施計画

今年度の試験区分、採用予定数等について、お知らせします。なお、この計画は予定であり、新型コロナウイルス感染症の影響等により、試験日程等を変更する場合があります。今後、下記「広島市職員採用情報サイト」に随時、最新情報を掲載しますので、確認してください。

試験区分	採用予定数	主な受験資格 (年齢は令和5年4月1日現在の満年齢)	申込受付期間	第1次試験日 〔試験地〕	試験内容			最終合格発表日	
					第1次試験	第2次試験	第3次試験		
I 種	行政事務	75名程度	平成5年4月2日以降に生まれた人 (30歳未満)	4/22(金) 9時 5/16(月) 17時 (郵送による受付は、5/16(月)必着)	6/19(日) 〔広島〕 〔東京〕	択一式筆記試験 ・教養[大学卒程度] ・専門	面接試験(個別) 小論文試験 (※第1次試験と同日に実施しますが、第1次試験合格者のみ採点し、得点は第2次試験の成績とします。)	面接試験(個別) 集団討論試験 体力試験・身体検査 (消防のみ)	9/2(金)
	心理	5名程度							
	土木	20名程度							
	建築	5名程度							
	電気	若干名							
	機械	若干名							
	化学	若干名							
	造園	若干名							
	園芸	若干名							
	林業	若干名							
社会福祉	15名程度	社会福祉主事への任用資格を有する人又は取得見込みの人で、平成5年4月2日以降に生まれた人(30歳未満)							
農芸化学	若干名	食品衛生監視員への任用資格を有する人又は取得見込みの人で、平成5年4月2日以降に生まれた人(30歳未満)							
水産	若干名								
薬剤師	若干名	それぞれの免許を有する人又は取得見込みの人で、昭和62年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)							
獣医師	若干名								
保健師	20名程度								
消防	若干名	平成7年4月2日以降に生まれた人(28歳未満)							
保育士	50名程度	保育士登録簿に登録を受けている人又は受ける見込みの人で、昭和62年4月2日以降に生まれた人(36歳未満)							
II 種	行政事務	10名程度	平成13年4月2日以降に生まれた人(22歳未満)	8/1(月) 9時 8/15(月) 17時 (郵送による受付は、8/15(月)必着)	9/25(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[高校卒程度] ・専門	面接試験(個別)	面接試験(個別) 集団討論試験 (行政事務・学校事務のみ) 体力試験・身体検査 (消防のみ)	11/11(金) 11/25(金)
	土木	若干名							
	学校事務	10名程度							
	消防	30名程度							
職務経験者対象	行政事務	15名程度	職務経験が通算して5年以上ある人で、昭和38年4月2日以降に生まれた人(60歳未満) ※社会福祉については、次のいずれかにも該当する人 ア 社会福祉主事への任用資格を有する人で社会福祉に関連した職務経験が通算5年以上ある人 イ 社会福祉士又は精神保健福祉士 ※土木・建築・電気・機械については、次のいずれかにも該当する人 ア 各試験区分に関連した職務経験が通算5年以上ある人 イ 表下(4)の資格要件を有する人	8/1(月) 9時 8/15(月) 17時 (郵送による受付は、8/15(月)必着)	9/25(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[大学卒程度] エントリーシート (申込時に提出)	小論文試験 (※第1次試験と同日に実施しますが、第1次試験合格者のみ採点し、得点は第2次試験の成績とします。)	面接・プレゼンテーション試験(個別) 集団討論試験	12/16(金)
	社会福祉	5名程度							
	土木	若干名							
	建築	若干名							
	電気	若干名							
機械	若干名								
就職氷河期世代対象・行政事務	5名程度	昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人(37歳～52歳)							
障害者対象	行政事務	15名程度	次のいずれかの手帳等の交付を受けている人で、昭和38年4月2日以降に生まれた人(60歳未満) ア 身体障害者手帳 イ 療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ウ 精神障害者保健福祉手帳	9/18(日) 〔広島〕	9/18(日) 〔広島〕	択一式筆記試験 ・教養[高校卒程度] 小論文試験	面接試験(個別)	※第3次試験は実施しません。	11/11(金)
	学校事務	若干名							

- いずれも学歴は問いません。
- I種行政事務の専門試験は、申込時に「法律」「経済」「行政」の中から1科目を選択します。
- 職務経験者対象の「職務経験」として通算する期間には、会社員、公務員、自営業者等として各企業・団体等で2年以上継続して就業していた期間や、青年海外協力隊等で2年以上継続して活動していた期間が該当します。
- 職務経験者対象の「土木・建築・電気・機械」の資格要件

試験区分	資格要件
土木	技術士(建設部門、上下水道部門又は総合技術監理部門(選択科目は建設部門又は上下水道部門に限る。))又は技術士補(建設部門又は上下水道部門)
建築	一級建築士又は二級建築士
電気	技術士(電気電子部門又は総合技術監理部門(選択科目は電気電子部門に限る。))、技術士補(電気電子部門)、第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者、第三種電気主任技術者又は1級電気工事施工管理技士
機械	技術士(機械部門、衛生工学部門又は総合技術監理部門(選択科目は機械部門又は衛生工学部門に限る。))、技術士補(機械部門又は衛生工学部門)又は1級管工事施工管理技士

(5) 令和4年度の技能業務職の試験区分、採用予定数等は、令和5年1月上旬頃に下記サイト等でお知らせします。

《試験についてのお問合せ先》 広島市人事委員会事務局任用課
 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 中区役所7階 TEL082-504-2522(直通) Fax082-504-2590
 広島市職員採用情報サイト: <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/employment/> [広島市HPのトップ画面の『市政』⇒『市政運営・行政改革』⇒『職員採用』⇒『広島市職員採用情報サイト』]